

新任挨拶

名古屋大学 大学院工学研究科
機械理工学専攻 機械科学分野
先端材料・創製工学講座
生産プロセス工学研究グループ

村島 基之 助教



平成 28 年 4 月 1 日付で機械理工学専攻 生産プロセス工学グループ（梅原研究室）の助教に着任いたしました村島基之と申します。現在、弾性変形する材料のトライボロジー特性の解明や 3D プリンタを活かした機械要素の開発に取り組んでおります。

出身は愛知県で、地元の名古屋大学 工学部に入学いたしました。学部生の時にはフォルクローレ同好会に所属しておりました。着任した現在でも北部生協の周りで聞こえる南米の縦笛ケーナや太鼓の音色が聞こえるたびに昔を懐かしんでおります。

さて、研究に関してですが学部 4 年生の時には現在所属している梅原研究室で実験を主とした研究を行い、博士前期課程の時には昨年度退官されました大野信忠教授のご指導の下シミュレーションに取り組みました。その後、日本ガイシ株式会社にて開発の業務に取り組みました。一方で、実験の面白さが忘れられず 2012 年より梅原徳次 教授に再びご指導いただき、今年 3 月に博士後期課程を修了、4 月に助教として着任に至った次第でございます。博士後期課程では弾性変形を有する加熱された樹脂の付着特性の解明などに取り組み、未だに弾性体の奥深さを感じている次第です。今後も弾性変形するような材料のトライボロジー特性や 3D プリンタを使用して作られる弾性変形する機械要素の開発に取り組んでまいります。

至らぬ点もあるかと思いますが、名古屋大学の教育・研究活動の発展に尽力していく所存ですので、東山会の皆様には今後ともご指導ご鞭撻を賜りますよう宜しくお願いいたします。